

県外産業廃棄物処理事前協議書

年 月 日

長崎県知事 様

郵便番号
住 所
氏 名
(法人にあつては、主たる事業所の所在地、名称及び代表者の氏名)
担 当 TEL

次のとおり 年度において県外産業廃棄物の処理を行いたい（ 年 月 日付で協議した内容を変更したい）ので、長崎県産業廃棄物適正処理指導要綱第18条第1項（第18条第2項及び第22条第1項において準用する場合を含む。）の規定により、関係書類を添えて協議します。

産業廃棄物を排出する事業場*	名 称					
	所在地					
処理する理由						
処理の方法						
県内 で 処理する 産業廃棄物*	種 類	数 量	処 理 の 内 訳			性 状 等 別 紙 の と お り
		m ³ (t)/年	保管量	中間処分量	埋立処分量	
		m ³ (t)/年				
		m ³ (t)/年				
		m ³ (t)/年				
処理予定期間*	年 月 日から 年 月 日まで					
処 理 の 内 訳	自己処理・委託処理の別		自 己 ・ 委 託			
	処 理 業 者	住 所 及び電話番号				
		氏名又は名称				
	許可年月日 及び許可番号	年 月 日 第 号				

処 理 の 内 訳	保 管※	自己処理・委託処理の別		自 己 ・ 委 託
		処 理 業 者	住 所 及び電話番号	
			氏名又は名称	
			許可年月日 及び許可番号	第 年 月 日 号
		保 管 施 設	保 管 方 法	
			名 称	
			所 在 地	
	中 間 処 理 又 は 埋 立 処 分	自己処理・委託処理の別		自 己 ・ 委 託
		処 理 業 者	住 所 及び電話番号	
			氏名又は名称	
			許可年月日 及び許可番号	第 年 月 日 号
		事 業 場	名 称	
			所 在 地	
	製造工程（使用原料が分かるもの。）及び産業廃棄物の排出工程図※			
特 定 施 設 の 設 置 状 況※		(工程中に、水質汚濁防止法又は大気汚染防止法の特定施設等があれば施設番号、施設名を記入のこと。)		

産業廃棄物の処理フロー図

(排出から最終処分までのすべての行程を記載すること。)

変更に係る事項

変更の理由

- 注 1 この様式中、不要の文字は使途に従い消してください。
- 2 処理業者が複数の場合には、用紙を追加して下さい。
- 3 処分業者が提出する場合であって、複数の県外排出事業者等が存在する場合は、※の欄は別紙として添付してください。
- 4 「保管施設」及び「処理施設」の欄には、自ら処分又は保管を行う場合も記載して下さい。
- 5 県外排出事業者等が中間処理業者である場合にあっては、「製造工程及び産業廃棄物の排出工程図」の欄に、中間処理工程図を記載して下さい。
- 6 「産業廃棄物の処理フロー図」の欄には、排出する産業廃棄物の種類ごとに、排出から最終処分までの全ての処理行程が分かる具体的な情報を記載してください。
- 7 協議の内容を変更しようとするときは、当該変更に係る事項及び変更の理由を記載して下さい。

添付書類

- 1 排出事業場の業務概要を記載した書類（第18条第2項により処分業者が提出する場合にあっては、県外排出事業者等の一覧表を添付すること。）
- 2 搬入方法（収集・運搬（保管）の流れ、経由先、受渡責任者の職氏名等）及び搬入経路を記載した書類
- 3 当該県外産業廃棄物の処理に係る委託契約書又はその案の写し及び処理業者の産業廃棄物処理業許可証の写し（ただし、第18条第2項により処分業者が提出する場合は、自社に係る産業廃棄物処理業許可証の写しを除く。）
- 4 県外排出事業者等が中間処理業者である場合にあっては、次に掲げる書類
 - ア 県外排出事業者等である中間処理業者の産業廃棄物処理業許可証の写し
 - イ 県外排出事業者等である中間処理業者に産業廃棄物の処分を委託した排出事業者の名称、所在地、業種等を記載した書類（県の区域内において処分又は保管する産業廃棄物に係るものに限る。）
- 5 第18条第5項各号のいずれかに該当する場合にあっては、搬入理由書（様式第5号）
- 6 この要綱の別表第4の6に掲げる産業廃棄物の分析証明書の写し
- 7 その他知事が必要があると認める書類

備考 前年度に承認を受け、搬入実績のある者で、協議内容が前年度と変更のないものについては、当該産業廃棄物の分析証明書の写しを除き、関係書類及び図面の添付を省略することができる。

別 紙

産業廃棄物の性状等

(作成年月日)

年 月 日

排出事業場名称							
事業場の所在地		TEL		担当者			
産 業 廃棄物	種類				通称名		
	外観			色			荷姿
	形状			臭気			その他
取扱上 の注意	爆破、可燃性						
	毒性、病原性						
	運搬上の注意						
	他物質との混合						
具 体 的 な 性 状							
主成分				BOD, COD			
混合成分				pH			
				水分	%		
毒劇物成分				油分	%		
健康項目		含有量 (単位)		溶出試験 (mg/l)		備 考	
総水銀							
アルキル水銀							
ガドミウム							
鉛							
有機リン							
六価クロム							
ヒ素							
シアン							
ポリ塩化ビフェニル							
トリクロロエチレン							
テトラクロロエチレン							
ジクロロメタン							
四塩化炭素							
1・2-ジクロロエタン							
1・1-ジクロロエチレン							
シス-1・2-ジクロロエチレン							
1・1・1-トリクロロエタン							
1・1・2-トリクロロエタン							
1・3-ジクロロプロペン							
チウラム							
シマジン							
チオベンカルブ							
ベンゼン							
セレン							
1・4-ジクロロベンゼン							
ダイオキシン類							

注 この表は産業廃棄物の種類ごとに一葉ずつ作成してください。
 添付書類 本要綱の別表第4の6に掲げる産業廃棄物にあっては、分析証明書の写しを添付して下さい。